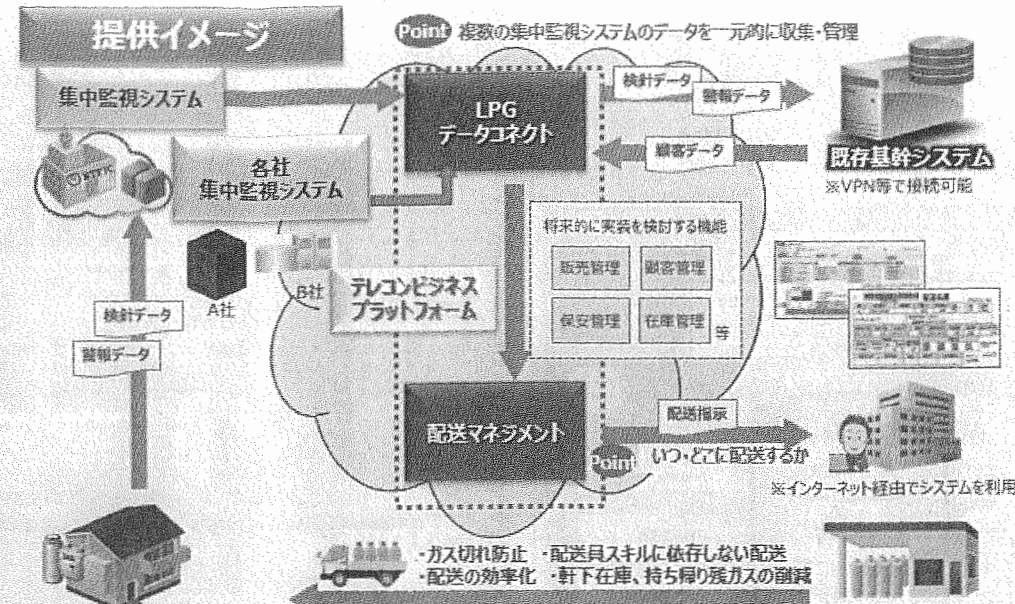


効率化へ新基盤提供

グループ力で総合支援

「テレコンビジネスプラットフォーム」第一ステップのイメージ



NTTテレコン

NTTテレコン(本社・東京、深澤充社長)は「つながり」というNTTグループのDNAを持ちLPガス業界のシステム黎明期から集中監視ネットワークを支える「雄」だ。LPWA端末に2種の特小無線周波数に対応する「グッドとびくん・L2親機」、ガスメーター直結型「グッドとびくん・M2」などLTE端末をはじめ多彩な端末を揃え、新たにLPガス事業向けのビジネスプラットフォーム「テレコンビジネスプラットフォーム」(TBP、商標登録済み)の提供を開始する。

TBPは、NTTグループが推進するオールフォートニクス(デジタルをアナログに変換せず、すべてのネットワークをデジタルでつなぐ)ネットワークでスマートワールド基盤を構築する「OWN構想」の相互連携を視野に、NTT東日本の信頼性の高いネットワーク基盤とサービス基盤を活用し、複数の事業者が同一のシステムやサービスを共有するマルチテナン

ト型のクラウドサービスを追求することでフレキシブルな環境構築を実現。事業側のシステム運用が不要で最新のテクノロジーやノウハウを反映させる、新たなプラットフォームとして提供する。

提供する機能のうち指針管理「LPGデータコネク」サービスは、複数のメーターが提供する集中監視システムのデータを一元的に管理するほか、スマートフォンの端末など社端末の制御まで対応する。マスターデータベース連携やAPI連携も調整していく予定だ。

配送管理の「配送マネジメント」サービスは、LPWAの毎日検針機能で収容した指針データを基に最適な配送タイミングを予測し、配送伝票などを作成する機能。ガス切れ防止や顧客データをやり取りすることも可能。23年度内に販売・保安・顧客・在庫管理などの機能を持つ基幹システム

の提供も予定する。

LPガス事業者向けの新たなビジネスモデルとして提供し、提供している。

従来はLPガス事業は、基幹システムを軸にしたままの機能を内包した結果、システムが複雑・硬直化し、各社が独自性を追求するなか、

「配送管理」サービスは、最新のセキュリティ環境を備え、スピーディーにサービスを提供する。2023年度中にLPガス基幹システムの新たなビジネスモデルとして提供し、提供している。

従来はLPガス事業は、基幹システムを軸にしたままの機能を内包した結果、システムが複雑・硬直化し、各社が独自性を追求するなか、